

## 競技種目体験プログラム

県内の競技団体等と連携を図りながら、様々な競技体験を通して、新たな可能性や適性を見出していきます。小学5・6年生（WAPキッズ）の2年間で15競技種目を体験し、興味・関心を高め、中学1・2年生（WAPジュニア）の2年間で再度15競技種目を体験し、より深く自分の適性を見極めていきます。

実施する競技は、スポーツクライミング、ハンドボール、カヌー、セーリング、ラグビー、ホッケー、フェンシング、ウエイトリフティング、自転車、ローイング、ボクシング、水球、アーチェリー、なぎなた、ボウリングです。



## ファミリープログラム

子どもたちの能力を効果的に高めるためには、日常的な指導の充実が重要であることから、子どもたちをサポートする保護者に対して、食事・栄養指導、コミュニケーション、心理学などのプログラムを実施します。



## 自宅課題

自宅でできるフィジカル面のケアを目的としたストレッチや体幹トレーニングの指導を実施します。



## 記録測定会

体力、運動能力、動作コーディネーション能力を測定し、プログラムでの成果や今後の課題について比較・分析を行います。

